



一九六〇年十月四日発行  
新宿区東大久保二の五五  
世界労働運動研究所  
編集発行人 鎌木潔  
一部

# 選挙休戦を許さず

## 池田内閣打倒のため！

### 三池斗争敗北後の情勢とわれわれの任務

安価斗争の敗北のうえに成立した池田内閣の介入を契機に、炭労大会をめぐる三池をはじめ全国の戦闘的労働者の努力も空しく、ついに三池斗争は敗北に帰した。二百余日になり、日本労働運動史上例のない規模と激しさをもつて斗われたこの大斗争の教訓は、戰後日本労働運動の全面的総括の上に、きびしく学ばねばならぬ。それは日本労働運動の現在の指導路線である民同指導そのものへの破たんであり、今、全産業にわたって進められている金労の「ダモニー」による労働運動の再編の攻撃に巨大な道を開くとともに、その間から新しい戦闘的労働者の怒りをも生み出している。この検討は、同盟自身の發展のため現在斗わされている内部闘争と完全に結びつるものであり、更に深い討論として发展させねばならない。

だが当面、敗北後の階級斗争の状況を出来るだけ正しくとらえ、われわれの斗争を組織することは同盟の急務である。

#### 資本家と金労を

勢いづける三池敗北

筋書きは、「第二の三池」を考

察階級にまたも強力な武器

を手に取った。あつての三

の戦闘家の指名權

雁、「戦闘の禁止」、「

暴力で立ちむかひ、活

躍家は、「十日二日、三池

の敗北は、資本

え大きな不安とめらかに

つき離される。これこそ、

よつて一切の争争を伏

れていた（通常の非常勤

争争の中でも、三池の

争争も二十二中委で休戦にさ

れた）ことは、組織動搖と

労働者階級はこうした内

部のかつとうの中で選舉に

これが民間を右になし、し

て守つているものであり、

同時に民間自体の批判者

となつてゐる。われわれの

活動のない所（大部分だ！

）では、日共がこれをさら

つており、その日共の出

来も分裂、国民党は各所に出

ているのだ。

これが民間を右になし、し

て守つているものであり、

同時に民間自体の批判者

となつてゐる。われわれの

活動のない所（大部分だ！

）では、日共がこれをさら

つており、その日共の出

来も分裂、国民党は各所に出

ているのだ。

すべてをこなすた

めの「選挙休戦」

闇の突破口

公務員賃金を支

給するに波及せよ

労働者に波及せよ

闇の突破口

公務員賃金を支

給するに波及せよ

</

